

# 議会だより

NO.225

## 第3回 町議会定例会

第3回定例会は6月18日に開会し、町長の行政報告のほか、5議員の一般質問と5件の意見書案、条例や各会計補正予算などを審議・可決し閉会しました。  
 今月号では、第3回定例会における審議事項や一般質問についてお知らせいたします。

## 意見書 可決

議員から提出された5件の意見書案について審議の結果、原案のとおり可決し、関係機関に提出することとしました。

件名	要旨	提出先
新たな過疎対策法の制定に関する意見書	現行の「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末をもって失効するため、新たな過疎対策法の制定を求める。	・内閣総理大臣 ・総務大臣 ・財務大臣 ・農林水産大臣 ・国土交通大臣
2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書	社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など地方の財政需要に見合う地方一般財源総額の確保。 子育て支援新制度、地域医療確保、生活困窮者自立支援、介護及び国民健康保険制度の見直しの対応と人材確保、幼児教育無償化に伴う地方負担分の財源確保。 地域間の財政偏在是正のための地方税への税源移譲。 まちひとしごと創生事業費の水準確保。 森林環境譲与税の譲与基準の見直し。 2020年度から施行される会計年度任用職員制度の構築・運営の処遇改善の財源確保。	・内閣総理大臣 ・内閣官房長官 ・総務大臣 ・財務大臣 ・経済産業大臣 ・厚生労働大臣 ・内閣府特命担当大臣 （地方創生規制改革） ・内閣府特命担当大臣 （経済財政政策）
「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消、「30人以下学級」の実現に向けた意見書	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元。 30人以下学級の実現と必要人員の全校配置。 給食費、修学旅行費、教材費の負担解消。 就学援助制度の堅持・給付型奨学金の拡充を含む予算の確保・充実。 高校授業料無償化制度への所得制限撤廃及び、朝鮮学校の適用除外の撤回などを求める。	・内閣総理大臣 ・衆議院議長 ・参議院議長 ・総務大臣 ・財務大臣 ・文部科学大臣 ・内閣府特命担当大臣 （地方創生規制改革）
2019年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	全国で最低賃金800円を確保し、2020年までに平均1,000円、道内高卒初任給を下回らない水準の改善。 キャリアアップ助成金を活用した最低賃金の引き上げなどを求める。	・北海道労働局 ・北海道地方最低賃金審議会
日米貿易協定交渉から日本の農業・農村を守る要望意見書	食料主権と食料安全保障を守ることを基本に、交渉内容の丁寧な情報提供を行い、国民の同意のないまま交渉を拙速に妥結しないこと。 米国の強靱な要求に屈することなく、重要畜産産物の関税削減・撤廃及び輸入枠拡大の拒否を求める。	・衆議院議長 ・参議院議長 ・内閣総理大臣 ・経済財政・再生担当大臣 ・農林水産大臣

## 条例

可決

小清水町基金条例の一部を改正する条例制定

小清水町基金条例の一部を改正するもので、森林環境譲与税創設に伴い、「基金の種類に目的基金として「林業振興基金」を新たに設置するものです。

（公布の日施行）

小清水町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例制定

厚生労働省令の一部改正に伴い、放課後児童クラブにおける支援員の登用要件を拡大するものです。

（公布の日施行）



## 規約

可決

北海道市町村総合事務組合規約の変更

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

それぞれの組合に加入していた団体が脱退したことに伴い、規約を改正するものです。

（総務大臣又は知事許可の日施行）

## 契約

可決

義務教育施設冷房設備整備工事にかかる契約の締結

▼契約先

富樫電機工業株式会社

▼契約金額

6千858万円

## 令和元年度 補正予算 可決

### ▶一般会計

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億5,354万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を54億1,754万6千円とするものです。  
 主な補正内容は次のとおりです。

補正科目	補正額	主な補正内容
総務費	△3,785千円	定数外職員給料 など
民生費	9,510千円	プレミアム付商品券販売等業務委託料 など
衛生費	6,923千円	二酸化炭素排出抑制対策事業業務委託料 など
農林水産業費	140,848千円	畑作構造転換事業費補助金 など
商工費	50千円	女満別空港国際チャーター便誘致協議会負担金 など
合計	153,546千円	

### ▶介護保険特別会計

歳入歳出予算の総額にそれぞれ135千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ561,948千円とするものです。

### ▶簡易水道特別会計

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,205千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ146,204千円とするものです。